



海風

UMIKAZE

Vol. 25

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report

Contents

- 2P BLS研修
- 3P 初夏の病棟カレンダーと飾りつけ
- 4P・5P 院内行事紹介
- 6P ジェントルスティム・バイタルスティム
- 7P 室内で出来る運動紹介

2022



一般社団法人 巨樹の会

千葉みなとりハビリテーション病院



病院紹介動画



BLS

Basic Life

一次救命処置
Support

6/13～17にかけて新入職員を対象とした
BLS(Basic Life Support)研修を行いました。

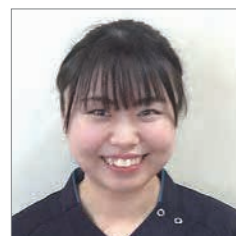


適切な心臓マッサージの仕方やAEDの使い方などを急変した患者様にどう対応するのか、また、緊急時は職種関係なくチームで協力して対応することが大事だと学びました。今後、医療従事者として病院だけでなく、日常生活の中でも実践できるようにしたいと思います。

リハビリテーション科 T.Y

過去に当院で実際にあった事例をもとに、患者様が急変した際にどのように行動すれば良いか、また、病院内での行動やAEDの設置場所だけではなく、病院外のAED設置場所や周りの人への声かけの仕方なども学ぶことが出来ました。今回の研修を活かして、患者様が急変した際は焦らず迅速な行動を心掛けたいと思います。

リハビリテーション科 T.S



急変が起きた際の状態観察や応援要請の方法、胸骨圧迫とAEDの使い方を、事例をもとにシミュレーションを行いながら体験しました。

事例が当院で実際に起きた内容であったため、自分が発見者や応援に駆け付ける事もあると再認識し緊張感を持って取り組みました。今後、急変に遭遇しても冷静に正しく対応できるように、研修での学びを忘れずに日々の業務にあたっていきたいです。

看護部 H.Y

初夏の病棟 カレンダー と飾りつけ



各階の病棟ではレクリエーションとして月毎にカレンダーの作成と季節に応じた飾りつけを患者様と行っています。6月は紫陽花、あやめ、藤の花を飾り、梅雨にちなんだ生き物のカレンダー、雫や傘のガーランドを作成しました。患者様には色塗りや貼り付けを作業していただきました。どんな色にするかどこに張り付けるかなど楽しく作業され、梅雨のジメジメした気分を笑顔に変えられるように明るく鮮やかに仕上げていただきました。

3階 介護福祉士 H.N





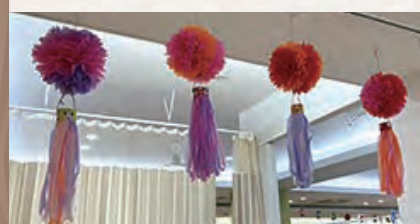
7月を迎え梅雨が明けて気温も上がり本格的に夏が訪れました。七夕の時期のため、事前に患者様やスタッフ共々、飾り作りや願い事を短冊に書いていただきました。リハビリテーション室や病棟の出入り口、受付前に笹を置いて、色鮮やかな七夕飾りや願い事を書いた短冊を飾りました。訓練で訪れるたび笹の飾りを見て季節を感じられたと思います。短冊に込めた思いをかなえるべく、リハビリに励んでいただいています。

リハビリテーション科 M.A



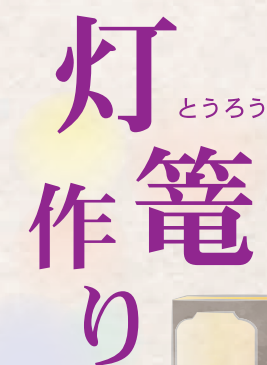
季節の行事として5月は、5階のリハガーデンの一角で、温泉気分を楽しめる足湯を行いました。日々のリハビリに励んでいる患者様にとって気分転換となり楽しんでいただくことができました。足先を温めることで、血行促進・むくみ改善やリラクゼーション効果もあり、足湯を楽しんだ後は、患者様の足取りもよくなっていたように感じました。入院生活に少しでも楽しみが出来るように次回もお楽しみに。

リハビリテーション科 N.K



6月というと梅雨の時期です。患者様に梅雨の季節感を感じていただくために6月のイベントとしてカエル探しを行いました。まず、準備の段階で患者様にカエルに色を塗っていただきました。塗っていただいたカエルを1階のリハビリテーション室内の様々な場所に隠し、隠れたカエルを探してもらい何匹いるかを患者様に投票していただきました。今回カエルの数は、、、16匹でした!!そして正答した方は18名でした!!多くの患者様が参加し梅雨を感じ取っていただけたのではないかと思います。次回のイベントも沢山の患者様に楽しんでいただくように考えたいと思います!

リハビリテーション科 H.M



灯籠とは、その名の通り灯の籠という意味を持つ照明器具で、日本全国では灯籠流しや灯籠祭りなどが行われているそうです。暗い庭を歩くための照明などにも使われ様々な用途があるとされています。現在、行事が無く患者様の気分転換を行えない月日が続いているため灯籠作りを行いました。患者様が一から作るのではなく、下地を作成した後に飾り付けをメインに行っていただきました。患者様の色々な個性が見られる作品が多くでき、自身で作成したものにも愛着が湧いている患者様もいらっしゃいました。灯籠流しのように川に流したりはしませんが、飾り付けを行うことで晴れやかな気持ちになっていただけたかと思います。

リハビリテーション科 T.A



ジェントルスティム・バイタルスティム

gentlestim・vitalstim



ジェントルスティム使用風景

食物を飲み込みにくい「嚥下障害」の方を対象に、喉に微弱な電流をあてて神経や筋肉に刺激を与えることで、食物を飲み込む反応を速めたり、飲み込みの為に筋力をつけたりする治療に使用される機械です。

ジェントルスティム：電極を喉に貼り付け、電気（干渉波刺激）を流すことで喉の神経に作用し「嚥下反射」を速めたり、喉の感覚を上げ咳を出しやすくすることが目的です。

バイタルスティム：電極を喉に貼り付け、電気（低周波刺激）を流すことで飲み込みに必要な筋力を向上させる事が目的です。

ジェントルスティム バイタルスティム



Q&A よくあるご質問

対象となる方はどんな方ですか？

脳血管疾患・誤嚥性肺炎後により嚥下機能が低下している方が対象になります。バイタルスティムはペースメーカーなどを使用している方や気管カニューレ・栄養チューブを使用している方、認知症や意識障害がある方など対象とならない場合もございますので、詳細は担当者におたずね下さい。

痛みはありますか？

ジェントルスティムで流れる干渉波刺激は痛みが少なく、「ザワザワ」「ビリビリ」といった弱い電気を感じる程度の感覚です。一方、バイタルスティムは他の電気刺激を利用したりハビリにも使われている神経筋電気刺激（NMES）を採用しており、電気の刺激で筋肉を収縮させるため通電時に違和感を覚えることがあります。

2つの機械を同時に使うことはありますか？

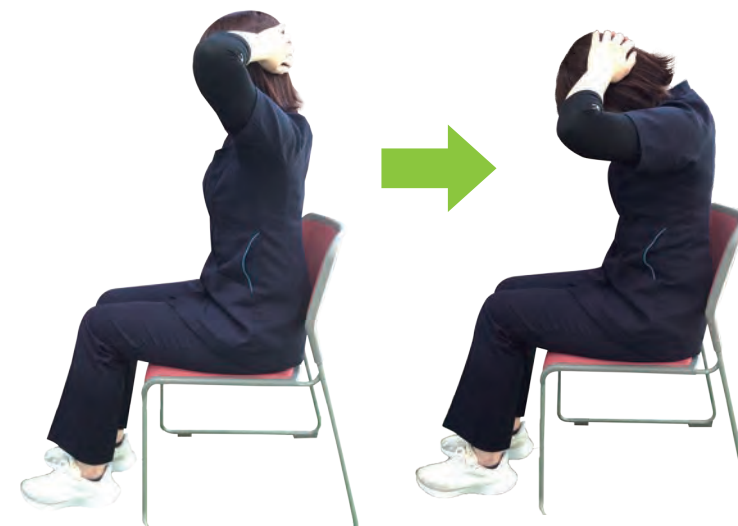
同じように電流を使用して嚥下障害を改善させることが目的ですが、使用の目的や効果が違うので、同時に使用することはありません。その方の症状や目的に合わせて使い分けています。

屋内で出来る運動紹介

セルフストレッチ
～首・肩～

効果：①柔軟性向上 ②血流改善 ③肩こりの予防・改善

無理せず自分のペースで行いましょう。毎日コツコツ続けることが大切です。

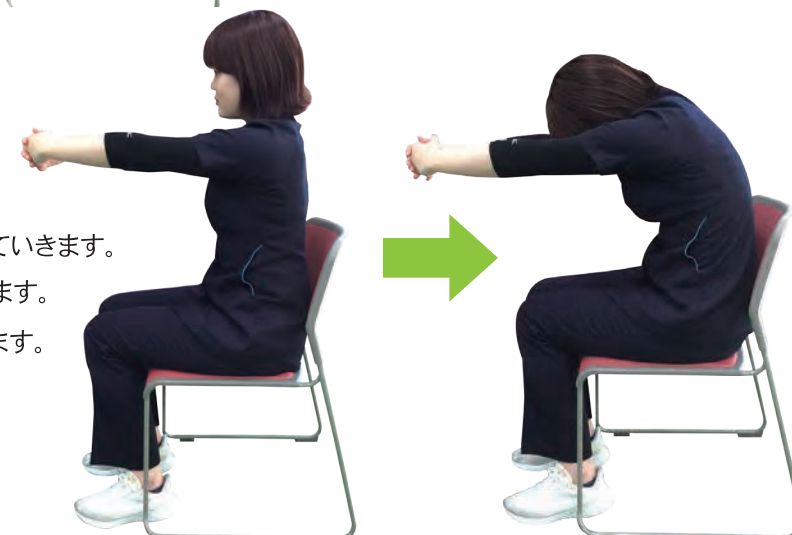


①僧帽筋

両手を頭の後ろで組み、ゆっくりと首を前に傾けます。自然な呼吸を意識し30秒を目安にキープします。背中丸くならないようにします。

②菱形筋

両手を前で組み、ゆっくりと手を前に伸ばしていきます。自然な呼吸を意識し30秒を目安にキープします。腕は大きなボールを抱えるようにイメージします。



③広背筋

両手をまっすぐ頭上に上げ手首を持ち、腕を斜め前に倒します。自然な呼吸を意識し30秒を目安にキープします。体は倒れすぎないようにします。

2～3セット程度（痛みのない範囲で）繰り返し行いましょう。



つながるチカラ
学校法人
巨樹の会

**入学定員増
新校舎完成**
定員変更計画書中

PT PHYSICAL THERAPY
理学療法学科 昼間コース
80名 → 120名

OT OCCUPATIONAL THERAPY
作業療法学科 昼間コース
40名 → 80名

学校法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション学院

〒276-0031 千葉県八千代市八千代台北 11-1-30
TEL 047-481-7320 FAX 047-481-7321





一般社団法人 巨樹の会
新宇都宮リハビリテーション病院

2022年9月1日 宇都宮市東今泉へと新築移転し、第2宇都宮リハビリテーション病院から
「新宇都宮リハビリテーション病院」
として生まれ変わります。
2022年9月1日開院

〒321-0941 栃木県宇都宮市東今泉2丁目5番31号
電話番号：028-666-4880 (病院代表)

**病院紹介の動画
を作成しました!!**



この度当院の紹介の動画をYouTubeに作成しました。
今年度も感染対策の続く中、少しでも院内の様子を見て頂くとともに、入院前の事前見学や看護・リハビリの学生の就職活動のお役に立てれば幸いです。



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海 UNIKAZE **風** Vol. 25
令和4年 8月発行

企画 発行所 **千葉みなとリハビリテーション病院 広報委員会**

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号
TEL：043-245-1555 / FAX：043-245-1558

アクセス



駐車場のご案内



※近隣の施設や店舗への駐車はご遠慮ください。

駐車場に限りがございますので公共交通機関のご利用をお願いします。

電 車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩10分
バ ス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「県立美術館入口下車」